

東混

東京混声合唱団特別演奏会
～田中信昭と共に～

東混オールスターズ



高谷光信



水戸博之



キハラ良尚



山田和樹



田中信昭



松原千振



大谷研二



山田 茂

指揮者

田中信昭

山田和樹

キハラ良尚

松原千振

大谷研二

水戸博之

高谷光信

山田 茂

ピアノ/中嶋 香
萩原麻未

パレストリーナ：『教皇マルチェルスのみサ』より「サンクトゥス」(田中信昭)

西村 朗：混声合唱とピアノのための組曲『レモン哀歌』より「レモン哀歌」(田中信昭)

上田真樹：混声合唱とピアノのための組曲『夢の意味』より「夢の意味」「夢の名残」(山田和樹)

野平一郎：混声合唱のための幻想編曲集『日本のうた』より「ずいずいずっころぼし」(キハラ良尚)

小山清茂：「誕生祭」(松原千振)

ブラームス：「祝祭と格言」(大谷研二)

シェーファー：「ガムラン」「ミニワンカ」(水戸博之)

ラフマニノフ：『晩禱』より 第2曲、第9曲 (高谷光信)

三善 晃：混声合唱曲『小さな目』より

「せんせい」「かめ」「先生のネックレス」「ひろちゃん」「みそしる」「ピアノ」(山田 茂)

2021年 8月 31日(火) 19:00開演(18:00開場)

東京芸術劇場 コンサートホール

入場料(税込・全席指定) 一般4,500円 学生1,500円



文化庁

お問い合わせ

東京混声合唱団事務局

Tel.03-3200-9755 Fax.03-3200-9882 <https://toukon1956.com>

主催：一般財団法人合唱音楽振興会 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

東混 東京混声合唱団

The Philharmonic Chorus of Tokyo



1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。現在桂冠指揮者を務める田中信昭によって創設された。東京、大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。

田中信昭 TANAKA Nobuaki

1956年東京藝術大学卒業と同時に声楽科有志と東京混声合唱団を創立、常任指揮者に就任。今日まで、作曲家と協力して新しい日本の合唱音楽の創造に力を尽くし、東混定期などで460曲の現代合唱曲を初演している。1997年桂冠指揮者の称号を贈られる。1986年毎日芸術賞、2006年朝日現代音楽賞、2010年エクソンモービル音楽賞受賞。2000年勲四等瑞宝章受章。2014年7月「絶対!うまくなる 合唱100のコツ」(ヤマハ)を出版。2016年度の文化功労者に選ばれた。

大谷研二 OTANI Kenji

武蔵野音楽大学卒業後、東京混声合唱団に入団。その後ヨーロッパに留学し、E.エリクソン、H.リリング、W.シェーファらに師事。フランクフルト音楽大学合唱指揮科を卒業、ディプロマを取得し帰国。90年に東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスに就任し、90年度村松賞受賞。中世から現代に至る多彩な作品の紹介と流麗な指揮によって高い評価を受けている日本を代表する合唱指揮者の一人である。現在、東京混声合唱団正指揮者、NHK東京児童合唱団常任指揮者、活水女子大学音楽学部学術研究所教授。

山田和樹 YAMADA Kazuki

2009年アザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以降、ヨーロッパの主要オーケストラに客演を重ねている。現在モンテカルロ・フィル芸術監督、バーミンガム市交響楽団首席客演指揮者、日本フィル正指揮者、読響首席客演指揮者などを務めている。2016年には、実行委員会代表を務めた「柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会」が、文化庁芸術祭大賞を受賞。東京混声合唱団とは2004年以来、委嘱作品を含む定期演奏会から、全国各地での公演、オペラ、音楽鑑賞教室に至るまで200回を超えて共演。2014年4月故・岩城宏之、田中信昭らから引き継ぎ音楽監督に就任。2016年4月理事長に就任。

水戸博之 MITO Hiroyuki

1988年北海道江別市出身。東京音楽大学及び同大学院作曲指揮科(指揮)を卒業。これまでに札幌交響楽団など全国のオーケストラに客演。NHK交響楽団より、2016年度のパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタント指揮者に任命された。日生劇場や藤原歌劇団などのオペラ公演に音楽スタッフとして関わる他、合唱指揮者として東京混声合唱団及び新国立劇場合唱団とも共演を重ね、同団の定期演奏会等を指揮する。現在、オーケストラトリプティーク常任指揮者。東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。白河市コミネス交響楽団音楽監督。

キハラ良尚 KIHARA Yoshinobu

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校ピアノ科在学中、16歳より小澤征爾氏に師事し本格的に指揮をはじめ。卒業と同時に渡欧。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。ベルリン・ドイツ交響楽団、ポーランド国立放送交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、東京都交響楽団、ウィーン楽友協会合唱団などを指揮。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。現在、東京混声合唱団常任指揮者、国立音楽大学非常勤講師。

高谷光信 TAKAYA Mitsunobu

ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。大阪芸術大学客員准教授。東京混声合唱団においては2008年の初登壇より約100回の共演を数える。2019年4月東京混声合唱団指揮者に就任する。

松原千振 MATSUBARA Chifuru

合唱指揮者。国立音楽大学およびシベリウスアカデミーにまなび、マスタークラス修了。1978年以後、ヘルシンキ大学男声合唱団、フィンランド放送室内合唱団、タピオラ合唱団等で活動、その後、欧米各国のプロ合唱団に常時客演、1987年からフィンランドで発見された中世の単旋律聖歌の復元作業に従事している。1997年-2013年東京混声合唱団常任指揮者、以後正指揮者、2017年から神戸市混声合唱団音楽監督。2013年「Jean Sibelius 交響曲でたどる生涯」(アルテスパブリッシング)から上梓。ほか著書数点を執筆している。

山田 茂 YAMADA Shigeru

東京藝術大学在学中、藝大バウハカンタークラブを結成し演奏活動を行う。当時合唱の授業を持っていた田中信昭氏の誘いを受け、1974年卒業と同時に東京混声合唱団に入団。81年からバスパートリーダー、87年から2010年卒団迄コンサートマスターを務める。その間、オーケストラとの共演やオペラ公演の合唱指揮にも当たる。現在は同団の指揮者・理事、合唱音楽振興会の評議員の任にある。

中嶋 香 NAKAJIMA Kaori

桐朋学園大学ピアノ科卒業。現代作品をレパートリーとして演奏活動を展開している。87年に始めた東京でのリサイタルは40回を数え、2006年はポーランドで、2007年にはクレモナでもリサイタルを行う。近年は、「ピアノ演奏に自らの声を加えることで、新しいあり方を探求する」シリーズリサイタルを展開中。ピアノ作品の委嘱活動を続け、内外の作曲家への委嘱作品が、これまでに48作品に及ぶ。間宮芳生や権代敦彦のピアノ作品を取録したCDをリリースしている。東京混声合唱団をはじめとする全国各地の合唱団とも共演を重ねている。「歌う」演奏活動にも積極的に取り組んでおり、「柴田南雄とその時代 第三期」収録のために、「謝名城の海神祭」を録音。2004年、第22回中島健蔵音楽賞受賞。

萩原麻未 HAGIWARA Mami

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝。文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、スイス・ロマンド管、南西ドイツ放送響など国内外のオーケストラとも多数共演を重ねているほか、フランスのラ・ロック・ダンテロン等の様々な音楽祭に招かれている。

チケットのお問い合わせ

東京コンサーツ 03-3200-9755 (平日11:00-16:00)

<https://www.tokyo-concerts.co.jp/>

(東京コンサーツHPで予約をして、セブンレブンでお支払い、受け取りができます)

東京混声合唱団オンラインチケット

<http://toukon.tstar.jp/>

チケットぴあ 0570-02-9999 (24時間受付) [Pコード199-855]

<https://t.pia.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く 10:00-19:00)

<https://www.geigeki.jp/ti/> (PC)

